大和市 つどいの広場事業

こども **一 る鶴間**通信[No.165]













《運営》 認定 NPO 法人 地域家族しんちゃんハウス ☆子育て親子の交流つどいの広場の提供 ☆子育てに関する相談・援助 ☆地域の子育て関連情報の提供 ☆講習会

利用対象者

- ★乳幼児(0~3歳未満児)とその親(保護者)
- ★妊婦さん

6月の予定

《お問い合せ》 電話:090-3685-2288(こども~るフォン)

場所:イオンモール大和4F(ライトコート側) 時間: AM10:30~PM5:30(月曜日~日曜日)360日

B	月	火	水	木	金	土
10:00~14:00/14:00~18:00 保=保育士 栄=栄養士 看=看護師 助=助産師 絵=絵本講師		1 08	2	3	400	5
子=子育てアドバイザー 経=子育て経験者		第育相談 (14:00~17:30) 保. 経/保. 子	総本読み聞かせ (10:30~14:00) 保.経/保.保	管理栄養士の日 (14:30~17:30) 保. 保/栄. 子	保健師による育児相談 (13:30~16:00) 保. 絵/保. 経	管理栄養士の日 (14:30~17:30) 看. 経/栄. 保
6 保. 経/保. 経	7 经. 保/保. 子	8 動産師さんの おっぱい相談 (13:30~14:30) 保. 経/保. 子	9 保. 保/保. 保	10 管理栄養士の日 (14:30~17:30) 保. 保/栄. 経	11 管理栄養士の日 (14:30~17:30) 保. 経/栄. 経	12 看. 経/保. 経
13 保健師による育児相談 (14:00~16:00)、 保. 子/保. 経	14 保. 経/保. 保	15 保. 保/保. 栄	16 保. 保/保. 経	17 第育相談 (14:00~17:30) 保. 子/子. 保	18	19 管理栄養士の日 (14:30~17:30) 経. 保/保. 経
20 保. 経/保. 経	助産師さんの日 (14:00~17:30) 保. 保/助. 栄	22 保. 子/保. 経	親と子のタッチケア (11:00~11:30) 保. 保/保. 子	24 第育相談·管理栄養士のE (14:00~17:30) 保. 経/栄. 子	大和市保育士 による育児相談 (13:30~16:00) 保、経/保、経	26 保. 子/保. 保
27	28	29 絵本読み聞かせ	30	各時間 8 人・入替制(各時間毎に消毒タイムが入ります) ①10:30~11:30 ②12:00~13:00 ③13:30~14:30 ④15:00~16:00		
保. 子/保. 経	保. 経/保. 経	(14:00~17:30) 保. 子/保. 子	保. 保/保. 保	⑤16:30~17:30 ※空きがあれば入れます		



による育児相談 (13:30~16:00)



おっぱい教室 (13:30~14:30)



タッチケア (11:00~11:30)



助産師さんの日 時間はカレンダー参照



保健師による 育児相談





(14:00~17:30)



絵本読み聞かせ/ 絵本相談 (10:30~14:00)

☆こども~る鶴間のライトはなぜ暗くしてあるかご存知ですか?赤ちゃんの脳活動に最適にしてあるからです。大人は明るい のが良いかもしれませんが、赤ちゃんには違います。光の刺激が強かったり多かったりすると興奮してしまうのです。

> 世の中に子育てほど専い仕事はありません。 私たちの未来を創ることであり、 未来の幸せを可能にする仕事だから。



WHO(世界保健機関)が「ゲーム」障害と指定



子供達の健やかな成長の道筋をつけるには、大人が環境設定をすることが大切です。大人がスマホ依存症を熟知する所から始まります。子供は「スマホを止めたくても止められないのです」。Facebookの「いいね」の開発者シャスティン・ローゼンスタインは「スマホは麻薬」だと言っています。オンラインゲームやSNSでスマホ依存症が強まるのは行動心理学や脳科学によりユーザーが集中するように仕組まれているからで、そのため彼は自分自身のパソコンやスマホのSNS利用を徹底して制限したと言っています。子供だと依存症は強くなりやすい。

スティーブ・ジョブズが 10 代の我が子に i p a d を制限していたのは有名です。ビル・ゲイツは子供が 14 歳になるまでスマホを持たせなかったといいます。

WHO(世界保健機関) は、2019 年に「ゲーム」障害として疾病指定しました。飲酒や喫煙を規制

している様にスマホ中毒のリスク防止に対しても何らかの規制が必要である、と。私達の「やる気」はドーパミンという脳神経伝達物質によってもたらされています。「嬉しい」「幸せ」と感じるときやごほうびを想像しているときにたくさん分泌されます。ドーパミンは多幸感や意欲、ポジティブな気持ちを引き出しますが過剰に放出されるとやっかいなことにもなります。過食・飲酒・麻薬・ギャンブルなどにのめり込む。スマホがあれば手が伸びるのもドーパミンが大量放出されている状態です。「いいね」のごほうびを期待



して・・・。Facebook やインスタグラムなどのSNS開発者は報酬システムを詳しく研究して「いいね」やハートマークを保留する事で最大限にスマホに引き付けるように巧妙に仕掛けているのです。

乳幼児は、猛烈なスピードで脳の神経が張り巡らされます。10 代は不安定な成長途上にあり、他人が気になる時期にSNSを眺めては人と比較し「自分に自信がない」「自分は幸せではない」と言った評価をくだしてしまいます。2年間にわたる若者層の追跡調査では、スマホをよく使う人ほど、睡眠障害やうつ、ストレスを強く感じていることがわかったそうです。ドーパミン報酬システムが一番活発で興奮や反動が大きい上にヒトの脳は後ろから前方へと発達し、行動をコントロール。前頭葉は25歳ぐらいにならないと完全には成熟しません。成長過程でスマホに依存することで心と脳の成長が疎外されることも考えられます。

これらを解決する為には、親子でシンプルなルールを作り、それが守れない時は親は毅然とした態度をとるようにします。しかし、親に忍耐力がないとルールをきちんと守り続ける事ができません。 このような作業を繰り返す事で親はすばらしい大人として魅力的に成長させてもらえる事を忘れては



いけません。子育でほど尊い職業はありません。それは私達にいつも成長のチャンスを投げかけてくれるからです。子育でをしていると、毎日の生活の中にいつもチャンスがあるのです。大変さの中(辛い時、損な時、苦しい時、心配な時、悲しい時・・・)にそれは隠れています。道具とは使う物であって使われてはいけません。子供の脳を理解して取扱いを間違わないでください。「しつけ」が「おしつけ」になります。

理事長 館合 みち子